

【公益社団法人自動車技術会】第2回自動運転AIチャレンジ表彰式　結果発表

最優秀賞・経済産業省製造産業局長賞はNTTデータオートモビリジェンス研究所が獲得！

公益社団法人自動車技術会　　2020年12月15日

公益社団法人自動車技術会（会長 寺師 茂樹）は、第2回自動運転AIチャレンジの表彰式を実施し結果を発表しました。　　本大会は当初、本年6月14日に東京大学生産技術研究所附属千葉実験所（柏キャンパス内）で実車を使用し「認識部門」と「制御部門」の競技を行う予定でした。 新型コロナウィルス感染防止の観点から、実車競技を中止し両部門をまとめてオンラインシミュレーションで実施し、参加者には開発したプログラムを提出してもらう形式としました。「認識部門」は経済産業省主催 第2回AIエッジコンテスト上位チームの招待、「制御部門」は本会主催オンラインシミュレーション予選通過チームが出場し計12チームが参加しました。(※チーム内訳：学生：1チーム、社会人：9チーム、社会人と学生の混合：2チーム）設定したコースをシミュレーション上で完走したタイムにより順位を決定しています。 ※制限速度を守る、歩行者、車、障害物にぶつからない、歩道に乗り上げないなどの交通ルールの遵守が必須。違反した場合は失格。　　なお新型コロナウィルス感染防止の観点から、表彰式もオンライン(リアルタイム)にて実施しました。 後日、表彰式とシミュレーションの動画を本会サイトにて公開致します。　　主催：公益社団法人自動車技術会 後援：経済産業省、東京大学生産技術研究所、一般社団法人日本自動車工業会、一般社団法人日本ディープラーニング協会

最優秀賞・経済産業省製造産業局長賞
受賞チーム：gatti



リーダー
坂本　伸
株式会社NTTデータオートモビリジェンス研究所

メンバー
宇井　健一

株式会社NTTデータオートモビリジェンス研究所

優秀賞・日本自動車工業会会長賞
受賞チーム：Shallow Learners



リーダー
中川　博憲
トヨタ自動車株式会社

メンバー
堀内　義雅
トヨタ自動車株式会社

メンバー
郡山　博輝
トヨタ自動車株式会社

3位入賞
受賞チーム：tomo123



リーダー
中垣 友宏
サン電子株式会社

協賛
特別協賛
株式会社ティアフォー

副賞協賛
Udacity, Inc.

プラチナクラス
本田技研工業株式会社
トヨタ・リサーチ・インスティテュート・アドバンスト・デベロップメント株式会社
トヨタ自動車株式会社
日産自動車株式会社

ゴールドクラス
株式会社SUBARU
マツダ株式会社
スズキ株式会社

シルバークラス
株式会社SIGNATE
三菱自動車工業株式会社

ブロンズクラス
愛知機械工業株式会社
学校法人豊国学園
株式会社情報技研
株式会社デンソー
トヨタ車体株式会社
株式会社バーチャルメカニクス
アイシン精機株式会社
株式会社SOKEN
フタバ産業株式会社

IPG Automotive株式会社
アイシン・エィ・ダブリュ株式会社
株式会社ネットビジョン
いすゞ自動車株式会社
トヨタ紡織株式会社
三菱電機株式会社
マレリ株式会社
トヨタ自動車東日本株式会社
一般財団法人日本自動車研究所
株式会社マクニカ
日野自動車株式会社
株式会社センスタイムジャパン
沖電気工業株式会社
日本信号株式会社

（申し込み順で記載）

関連リンク
Japan Automotive AI Challenge 自動運転AIチャレンジ　オフィシャルサイト >>
http://www.jsae.or.jp/jaaic/

経済産業省主催AIエッジコンテスト　オフィシャルサイト >>

https://signate.jp/ai-edge-contest/ja